

消石灰 納入仕様書

1 目的

この仕様書は、下水の脱水汚泥塩基度調整用に使用する消石灰の性状等の適正化を図るために、必要な事項を定めるものとする。

2 納入品の性状

(1) 工業用石灰特号（日本工業規格 JIS-R9001）

(2) 化学成分

ア 酸化カルシウム	72.5%以上
イ 二酸化炭素	1.5%以下
ウ 粉末度残分600 μ m	全通
エ 粉末度残分150 μ m	5.0%以下

3 納入場所及び納入予定数量

- (1) 二上浄化センター（所在地：富山県高岡市二上字梅田 313-3） 年間約 108,000kg
(2) 神通川左岸浄化センター（所在地：富山県射水市海竜町 23-2） 年間約 40,000kg

4 納入期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

5 納入方法

(1) 納入方法

納入はローリー渡しとし、納入日及び数量は、発注者の使用計画に基づき、概ね2、3日前までに連絡するものとする。

(2) 1回当たりの納入量

- ア 二上浄化センター 約4,000kg程度
イ 神通川左岸浄化センター 約5,000kg程度

6 提出書類

(1) 安全対策手順書

契約時に、納入時の漏洩防止のための安全手順書を作成し、提出すること。

(2) 安全データシート（SDS）

契約時に、当該品の安全データシートを提出すること。

(3) 計量証明

納品ごとに計量証明書等を提出すること。なお、納入重量は計量法による証明を受けた計器で測定し、総重量から風袋を引いたものとする。

(4) 分析試験成績表

納品ごとに分析試験成績表を提出すること。

7 受け入れ設備

(1) 受入箇所の概要

(二上浄化センター)

受入箇所	形式	有効貯留容量(m3)
3号溶融炉用消石灰貯留ホッパ	立型円筒槽下部円錐型	10.0
4号溶融炉用消石灰貯留ホッパ	〃	11.0

(神通川左岸浄化センター)

受入箇所	形式	有効貯留容量(m3)
溶融炉用消石灰貯留ホッパ	立型円筒槽下部円錐型	13.0

8 その他

本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて双方協議するものとする。